

副校長より

新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしく願い申し上げます。

新年の新たな誓いや目標を立てられたことと思います。今月のテーマは「夢」です。私の夢は、小学校の頃から「小学校の先生」になることでした。憧れの先生がいたわけでもなく、勉強が好きというわけでもありませんでした。

教師があからさまにひきをしている姿を見て、「あんな先生にはなりたくない」と思ったほどでした。それでも教師の道に進んだのは、「教える」という行為への憧れがあったからです。私の教師への夢は、ずっと変わることなく、追いついて手に入れることができました。

小さい頃、描いた「夢」はどのくらい実現しているのでしょうか。先月の学校便りの学校長の文章に「ピグマリオン効果」が書かれていました。心の中で「この子は伸びる」と思っていた子は、伸びていくという効果です。まわりの大人、保護者が心で思うだけで効果があるのです。逆に「駄目だ、駄目だ」と言っていると、本当に駄目になってしまいます。

「自分からやる気になる 夢を描く」このことが実現への大切な一歩なのです。

ナポレオン・ヒルの『成功哲学』によれば、大成功への第一歩は「心の中で夢を具体的に描く」ことだそうです。そして努力を続けることだそうです。大リーガーのイチロー選手がそうでした。

子供たちに、日々の慌ただしさに流されることなく、将来の「夢」の姿をしっかりと見つめさせたいものです。

学びの部屋 ～2年生～ 「はっけん!くふう おもちゃづくり」 「クリスマス音楽集会」

生活科「はっけん くふう おもちゃづくり」では、グループに分かれて「ゴムロケット」「紙とんぼ」「ほかけ車」「ジェットカー」「ぶんぶんごま」「かいじゅうスピーカー」を作りました。作ったおもちゃをさらにバージョンアップさせるための工夫を考え、試行錯誤しながら製作し、そして完成させました。単元の終わりには、1年生を「おもちゃランド」に招待し、「1年生に喜んでもらえてよかった」「長い時間飛ばし紙とんぼを作れて楽しかった」「よく回るぶんぶんごまの作り方を教えたよ」と、大満足でした。

実松里津子



12月21日(金)は、2年生担当のクリスマスをテーマにした音楽集会でした。「山のポルカ」では、歌を歌った後のピアノの間奏の間に素早く鍵盤ハーモニカを用意することが難しかったのですが、タイミングを覚えて成功させることができました。シンフォニックプラスの素敵な演奏の後に全校で歌った「ジングルベル」では、振付をしながら歌いました。サンタさんを芝小学校に招待してインタビューをしたり一緒に歌ったりして大盛り上がりでの音楽集会でした。岩崎舞



学びの部屋 ～6年生～ 「ソフトバレーボール」 「朗読発表会～やまなし～」

体育の学習では、体育館でソフトボール投げを行いました。オーバーパスやアンダーパスで相手に渡すのですが、なかなか思うようにボールをパスすることができません。相手の方向を向いてパスをすることや、腰を低くして待つことなど、繰り返し練習を行いました。いざ、コートに入ると子供たちは楽しそうにボールを打ったりパスをしたりしていました。何度もうラリーが続くと応援のが大きくなりました。点を取ることで仲間と楽しみながら活動することができました。

岩田寛子



宮沢賢治『やまなし』は、6年生の中で特に名作と呼ばれています。先日は学習のしめくくりとして朗読発表会をしました。

まず、グループごとに読む範囲や読む順番、読み方の工夫について話し合いました。練習時には、作者の思いや作品の情景を聞き手に伝えるためにどうしたらよいかについての改善案を出し合っていました。

本番は、保護者の方々にも参観していただきました。緊張した様子の子もいましたが、一人一人が一生懸命に取り組んでいました。

吉羽顕人



今月のミニコンサート

- 2年1組 神森 葵衣 ピアノ独奏「小舞曲」
- 2年1組 岡部 礼子・川畑 絢 鍵盤ハーモニカとピアノ「ジングルベル」
- 3年1組 小倉 千宙 ピアノ独奏「イタリアとフランスの歌」
- 3年2組 小西 由利子 ピアノ独奏「フランス人形」
- 3年2組 今田 日向・篠崎 仁菜 鍵盤ハーモニカとピアノ「シッパ ディ ドゥーダー」
- 3年2組 中島 和音 ピアノ独奏「ワルツをおどるおひめ様」
- 3年2組 柴山 美結 ピアノ独奏「おどるリス」
- 4年1組 小野 智隆 ピアノ独奏「カンタービレ」
- 5年1組 飯塚 芽咲・三木 愛花 ピアノ連弾「パート・オブ・ユア・ワールド」
- 5年1組 関谷 楓花 ピアノ独奏「バームクーヘン」

